

平成24年度 第1回岐阜県省エネ・新エネ推進会議の結果概要

○開催日時 平成24年5月9日13:30～14:30

○出席者 愛知工科大学学長 安田孝志氏
 岐阜県生活学校連絡協議会
 岐阜県工業会、イビケン株式会社
 中部電力株式会社岐阜支店、東邦ガス株式会社北部支社 他

○協議結果

- ・ 昨年度の節電効果の実績を踏まえたデーター提示を中心に会議進行
- ・ 第2回省エネ新エネ推進会議(6月1日開催予定)で、効果的な節電対策について協議
- ・ エネルギー需給については、オールジャパンでは非常に厳しいという状況を、我々が自覚し、議論する必要あり

会議の中で確認された節電対策の方向性

○レベル1：節電効果は高くないが、容易に取組むことが可能な対策

○レベル2：節電効果は高いが、経費や手間が必要となるなどハードルが高い対策

節電対策の基本的な方向性

レベル1の実施率を高めつつ、可能な限りレベル2を実施

岐阜県(中部電力岐阜支店)の中電全体の寄与度は12%と僅かではあるが、岐阜県と同様の取り組みを中電管内全体で実施することを前提とした場合、安定供給の目安である供給予備率8～10%を確保するための必要な対策を実施